



浅羽学園袋井市立浅羽北小学校学校だより

はばたけ

光と大地の子

3学期が始まりました！

2024年が始まりました。今年もよろしくお願いいたします。

17日間の冬休みが終わり、浅羽北小学校では、1月9日(火)より、3学期が始まっています。1年の中で一番短く、49日間しかありませんが、1年のまとめと次年度への準備期間として、子供たちも全力で頑張っています！保護者の皆様や地域の皆様にも、温かく見守っていただきますようお願いいたします。

☆始業式 校長式辞☆ (一部省略)

今年の干支は知っていますね。そうです、辰ですね。5・6年生に辰年生まれの人たちがいますね。辰年生まれの人の特徴を調べてみました。正義感があって、勇気があって、いろんなことに興味をもって、粘り強く行動できる人だそうです。辰年のみなさん、どうですか。当たっていますか。

さあ、一年の中の、最後の3学期です。次の学年に向かう「進級」や、6年生にとっては「卒業」が近づいてきます。ぜひ、自分のめあてを決めて頑張っていきましょう。きっとそれぞれに、今年はこれを頑張りたいと思っていることがあると思います。

めあてや目標というと、私はこの人を思い出します。大谷翔平選手です。大谷選手は、身体も大きくて運動能力も高く、元々恵まれた才能も持っていると思いますが、それだけではないんです。ものすごく頭を使って考えているし、努力家なんです。大谷選手が、高校1年生のときに作った、目標を達成するためのシートの真ん中の部分には、自分が一番叶えたい大きな目標が書かれています。そして、その周りの8マスには、その目標を達成するために必要だと思うこと、さらに、その8つの必要なことを得るために、具体的にやることや意識することをそれぞれ周りの8マスに書いています。この中には、野球がうまくなりたいたいということだけでなく、「運」や「人間性」というものもあります。「運」を得るために、具体的にやることは、「あいさつ」や「ゴミ拾い」など、「人間性」を磨くために意識することは「思いやり」や「感謝」などと書いてあります。私はこれを見たときに、大谷選手があんなにすごい選手なのは、こうやって目標に向かって何をすればいいのかをよく考えているからだと思いました。あれだけの選手になった裏には、このような努力が隠れているんですね。

「終わりよければすべてよし」という言葉があります。最後の3学期をどんなふうに過ごせば良いのかをよおく考えて、みんながこんな気持ち、「この仲間とこの先生とこのメンバーですごせてよかった」という気持ちになれたらいいなあ、心からそう思っています。



大谷翔平選手からのプレゼント！

全国的にも大きな話題となっていますが、浅羽北小学校にも大谷翔平選手から「大谷グローブ」が届きました！届いてからの数日は、校長室前のガラスケースで展示していました。休み時間になると子供たちが集まってきて、持っているタブレットで写真を撮ったり、大谷選手からの手紙を読んだりしていました。「早くさわってみたい。」とか「キャッチボールをしたい。」という声子供たちからも聞こえていました。

学校にグローブが届いて1週間経った1月25日(木)に、お披露目会を行いました。当日は、地域の少年野球チームに所属している6名に、代表として校長先生からグローブを受け取ってもらいました。そのあと交代でキャッチボールをして、グローブの感触を楽しんでいました。

今後課題となるのは、グローブの使い方です。校内で話をしているのは、「各学級で、使い方を考えてもらう」です。「交代でキャッチボールをする」「みんなで写真を撮る」など、いろいろな案が出ると思います。また、体育科の授業で使うことができないか、学園内の幼稚園や保育園にも順番に回したらどうかなど、私たち教員もいろいろと考えています。

せっかくいただいたグローブです。より良い使い方を考えて、大谷選手の思いを大切にしていきたいと思います。



中庭の池に、氷がはりました。

ここ数日とても寒い日が続きました。浅羽北小学校の中庭には池がありますが、この池に氷がはりました。自然にはった氷を目にすることは、日常の中でそう多くはありません。子供たちは目を輝かせ、池の氷を手にとっては歓声をあげていました。「冷た〜い。」「こんなに厚いよ。」ととても楽しそうでした。まだまだ寒い日が続きます。もうしばらく、子供たちの楽しみも続きそうです。

